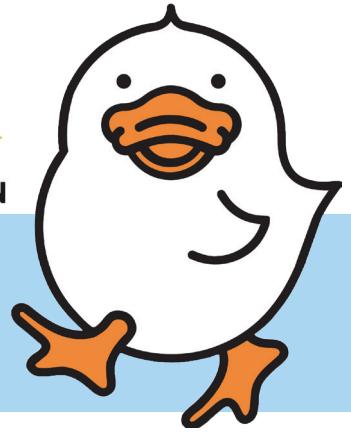


地域で活躍する人やお店を動画で紹介！



# 阿南人 Ver. 富岡商店街

大正大学の  
学生が取り組む  
まちづくり





## 富岡商店街とは

徳島県阿南市富岡町のJR阿南駅周辺の商店街。店主やスタッフが講師となって行う少人数制セミナー『阿南まちゼミ』の開催やチャレンジショップ事業などを通じて地域活性化に取り組んでいます。富岡商店街の歴史や現状について、富岡商店街協同組合理事長の岡澤孝浩さんにお話を伺いました。

### —富岡商店街の歴史について教えてください。

牛岐城の城下町として栄え、明治末期から大正にかけて、酒や油、八百屋、味噌醤油、呉服店など多くの商店が集まり、その数は200を超えていたそうです。1936年（昭和11年）に国鉄牟岐線阿波富岡駅（現在のJR阿南駅）が開業すると、駅方向へと店舗が移転し、東西に細長い商店街へと変化してきました。1978年（昭和53年）頃は一番街商店街の通りを終日、歩行者天国として開放するほど賑わい、大売り出しや天神祭などの催しも活気があり、私が子どもの頃はまっすぐ歩けないほどの人通りでした。



### —今の商店街の現状をどう感じていますか？

郊外に大型商業施設ができてから、かつてのような賑わいはなくなりましたが、近くに市役所や銀行もあり、利便性のいいところだと思います。阿南市には4

つの高校があり、阿南駅を利用する学生やビジネス客も多く、夏祭りやマルシェにはたくさん的人が集まります。人通りは減っても、昔と変わらず、地域に親しまれている場所だと感じています。

### —今後の展望、新しい試みはありますか？

これからは学生や子育て世代、ビジネスマンなどをターゲットにした個性的な商店街を目指します。2023年は新たに起業する人を支援する「チャレンジ事業」をスタートし、若者のニーズが高いカフェを誘致しました。新しい店ができると昔ながらの店にも立ち寄る人が増え、富岡商店街に関心を持ってもらえるようになったのではないかと思います。様々な課題はありますが、大正大学の皆さんも商店街を散策し、「おもしろい！」と思ったことを自由に発信してください。それぞれの感性で切り取った阿南が、どんな映像になるか、楽しみにしています。



▲岡澤理事長にインタビューする学生たち。

## 店舗&スポット紹介

QRコードを読み込むと学生たちが作ったインスタの動画を見ることができるよ！



No.5  
キッズサポートEvery☆T  
子どもたちの関わる“全て”の環境に働きかけ「より良い未来を創りたい」という想いで、児童発達支援と放課後デイサービスを行う施設。Every☆Tと才見町のEvery☆Sに加え、富岡町のEvery「to（トゥー）」の3カ所でサポート事業所を展開している。

德島県阿南市富岡町トノ町51番地7  
電話:0884-45-0097  
Instagram/@kids\_support\_every



No.1  
酒樂亭(しゃらくてい)

創業40年の居酒屋。2代目が巧みな包丁さばきで旬の魚を調理。刺身、焼き鳥、天ぷら、超レアな「はも皮くわ」などメニューも豊富。お昼の日替わり定食（800円）が好評で、2階席は大人用にも対応可。明るい女将がお客様を温かく迎え、店内は古い釣具や店主が釣り上げた大物魚拓も飾られている。



徳島県阿南市富岡町南向26 電話:0884-23-4033  
営/月曜～土曜(11:30～14:00, 17:00～23:00)  
休/日曜



No.6  
cafe space & guest house DARUMA

地域に親しまれた『だるま食堂』を大胆にリフォームして誕生したゲストハウス。徳島県初のハラール対応型宿泊施設で、イスラム教徒の人も安心して宿泊できる。1階はチャレンジショップとしても利用できる「貸しキッチン」もあり。

徳島県阿南市富岡町トノ町29-23  
電話:090-2892-2923 休/不定休  
Instagram/@cafespace\_guesthouse\_daruma  
各種link/<https://lit.link/daruma0929>



No.2  
高原商店

明治・大正時代の富岡絵地図にも載っている創業150年超の老舗の青果店。桑野川を活用した物流が盛んだった当時から城下町富岡の商店や人々の食を支えてきた。現在は新鮮野菜や果物などを飲食店や施設、学校給食などに卸している。動画にはとても明るくて気さくで優しい店主が出演。



徳島県阿南市富岡町西新町45  
電話:0884-22-0319  
営/月曜～日曜(7:00～19:00)



No.7  
森行朝日堂

1949年頃から和菓子の製造・販売を行う森行朝日堂。バタークリームを使い、昔ながらの方法で作られる「たぬき」のケーキ（360円）の人気は今も健在。変わらない味と伝統を象徴する「たぬき」の他にも木頭ゆずのジャムで作った「ゆずロール」も美味。

徳島県阿南市富岡町金福寺4-7  
電話:0884-23-3611  
営/8:30～19:00（祝日は18:00まで） 休/元旦のみ休み  
Instagram/@moriyukiasahidou.hanaki



No.3  
ホテル石松

JR阿南駅より徒歩7分、徳島空港より車で60分。光のまちキラキラドームや恋人の聖地でもある牛岐城趾公園へも近い宿泊所。各種研修会や交流会の会場として親しまれ、ライオンズやロータリークラブの「例会」場として利用されている。



徳島県阿南市富岡町トノ町113-3  
電話:0120-220-126  
HP:<https://i-taste.yad.jp>



No.8  
塩と砂糖

富岡商店街協同組合が募集した「チャレンジショップ」として、2022年にオープン。店名は料理に欠かせない「塩と砂糖」から命名。クレープやコーヒーの他、数種類の弁当も販売。各地のイベントにキッチンカーで出店することもあり、街の賑わいづくりに積極的に関わっている。

徳島県阿南市富岡町トノ町49-10 電話:080-3922-4013  
営/10:00～13:00, 16:00～19:00 休/水曜、土曜、日曜、祝日  
Instagram/@siotosatou.tokidokiyotu Link:<https://siotosatou.com>



No.4  
ジャックと豆の木

コーヒー豆の販売店。煎りたての新鮮な珈琲豆を提供するため、注文確認してから小さな焙煎機で1kgずつ直火焙煎している。おすすめの豆を月替わりで販売している他、自家製パンやシフォンケーキ、ジェラートも好評。通販も行っている。



徳島県阿南市富岡町東池田口12-4 電話:0884-23-3385  
営/10:00～19:00 休/水曜、日曜  
Instagram/@mamenoki\_39  
HP:<https://www.jacktomamenoki.com>



No.9  
牛岐城趾公園

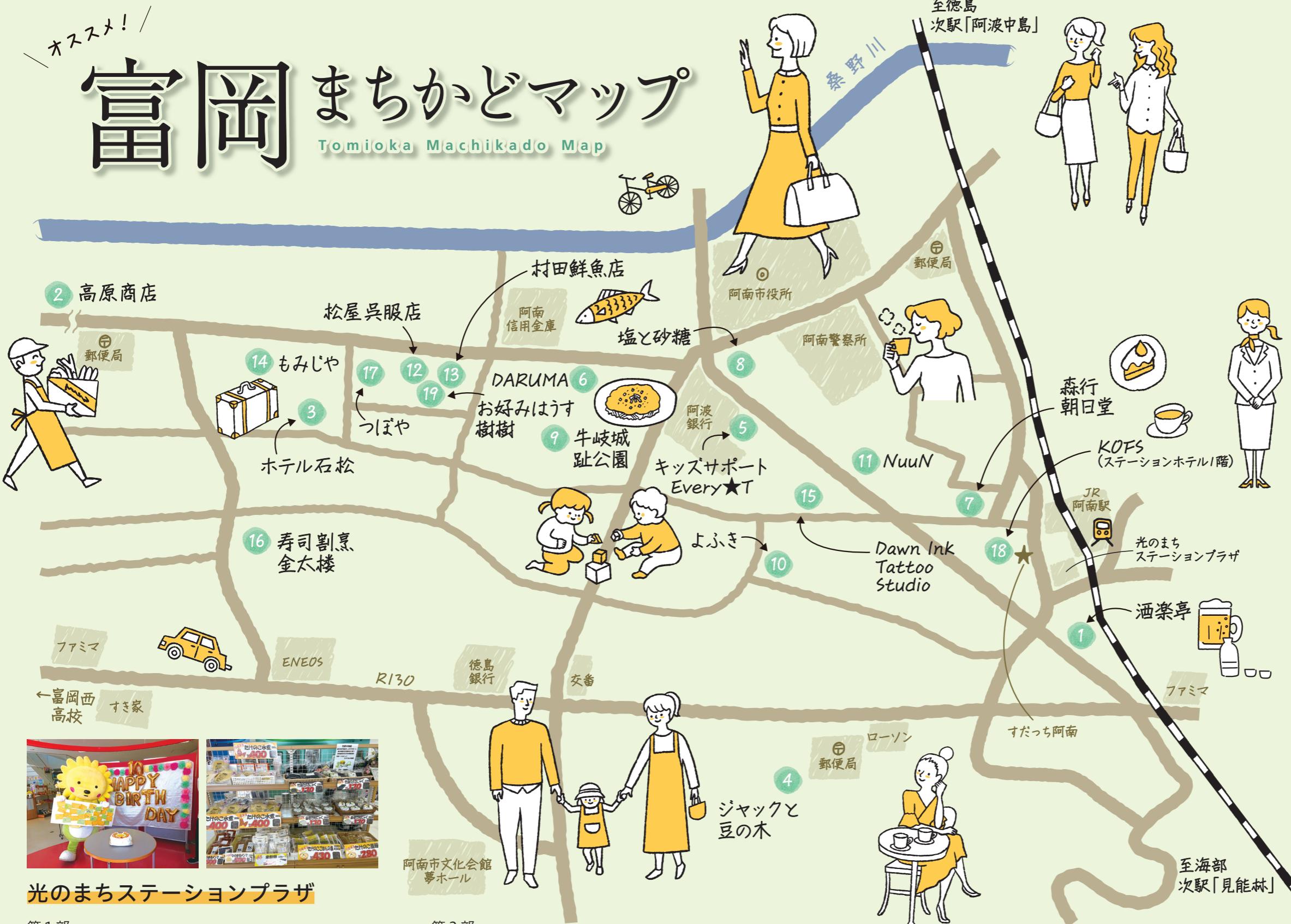
城下町富岡の歴史を伝える城趾公園。「光のまち阿南」を象徴するキラキラ・ドームは10万個のLEDイルミネーションで輝き、「恋人の聖地」としても知られている。展望台からは美しい市街を見渡すことができる。

徳島県阿南市富岡町トノ町24-21  
電話:0884-22-1687（牛岐城趾公園管理事務所）

オススメ！

# 富岡 まちかどマップ

Tomioka Machikado Map



## 光のまちステーションプラザ

### 第1部

青色発光ダイオード（青色 LED）を実用化した日亜化学工業本社があることにちなみ、「光のまちあなん」を全国に PR するため、平成 18 年にオープン。館内は LED で装飾され、観光物産館として特産品販売や竹人形の展示販売を行っている。1 部では竹を活用した商品を紹介。



### 第2部

阿南市の公式マスコットキャラクター「あなん」登場！ここで販売されている「あなんグッズ」は子どもたちに大人気。撮影日はあなん 10 才の誕生日 !! 大正大学の学生も一緒に誕生日を祝った。

徳島県阿南市富岡町金福寺40-17

電話 : 0884-24-3141

営 / 10:00 ~ 20:00

休 / 月曜

Instagram / @hikarinomati\_ananan



## 「地域実習まとめ」



大正大学の阿南実習生が制作したショート動画はいかがでしたでしょうか？

全部で 21 本。限られた日数の中でアボ取りから取材、動画作成と大変でしたが全ての動画に学生それぞれの“想い”を感じます。本当に疲れ様でした。

そして、この動画は後半組の学生が制作した「地域実習まとめ」動画です。

飛行機に乗り東京から徳島阿波踊り空港へ、JR に乗って阿南駅・すだっちに到着した日から約 10 日間。様々な出来事が日々を彩りました。

阿南市のバスに乗り込み、市内視察・市長表敬訪問・商店街調査・SUP 体験・ハロウィンパレード・農業体験（にんにく植え付け・ゆず収穫）・夕暮市場出店・釣り体験・ウトワーク食事会・最終日の成果発表会など、沢山の体験と思い出ができました。

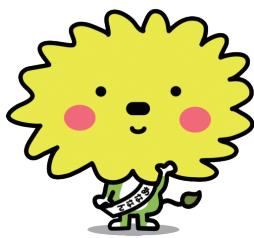
市役所の皆様、講師を勤めていただいた皆様、訪問先の皆様、取材に協力してくださった店主の皆様、地域おこし協力隊の皆様、自主活動の際に協力してくださった皆様、地域実習に関わった全ての方へ、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。ぜひ動画をご覧ください。



## 「学生が作った実習振り返り動画」

大正大生が作ったショート動画シリーズ。最後は実習の振り返りです。2 年 19 名と 3 年生 4 名。しっかりと地域創生の足跡を残してくれました。お世話になった皆さん、本当にありがとうございました。





## 「阿南人」

2024年2月発行

発行者：大正大学地域創生学部 東京都豊島区西巣鴨3-20-1

監修：大正大学地域構想研究所阿南支局 阿南市富岡町今福寺42-1

TEL. 0884-49-3899 E-mail. s\_suzue@mail.tais.ac.jp

本冊子は「四国の右下」若者創生協議会の令和5年度「県南地域づくりキャンパス」事業により制作いたしました。  
このキャンパス事業は徳島県南部総合県民局と管内1市4町が連携し、徳島県南部圏域における交流人口の拡大や若者の発想、  
大学の専門的知見を生かした地域課題の解決を目的として、大学生によるフィールドワーク等を行なっています。



徳島県阿南市に住む、訪れる、関わる全ての人を「つなぐ」きっかけを作  
ためのコミュニティーサイト「阿南人」もチェック！